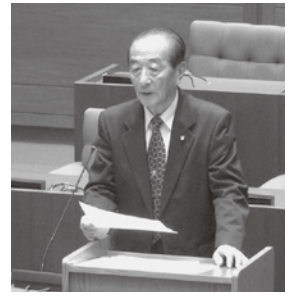


用語解説 登録有形文化財：文部科学大臣が文化財登録原簿に登録した、保存及び活用についての措置が特に必要とされる文化財建造物。従来の指定制と比べると、指導・助言等を基本とする緩やかな保護措置が講じられる。

中村 安雄 議員



市民の広場、カスミ跡地に多目的施設を建設してはどうか



答 まずは、まちづくり全体の調査をしていきたい

どちらがより望ましい結果になるか、それも含めてコンサルタントに調査の委託を考えている。

議員 水海道公民館の実態について問う。

教育部長

耐震不足が確認されているほか、階段の明かり取り窓の雨漏りや駐車場不足など、様々な問題を抱えている。武道館については、平成15年に国の登録有形文化財に登録され、保存が最優先にされる施設であるため、国・県とも今後の維持管理について協議をしている。そのために公民館等施設活用方針検討調査委託費を補正予算に計上した。

議員

できれば、公民館と武道館を同時に解体・移転して、その跡地はカスミが使用する。カスミ跡地と市民の広場を合わせた9000平方メートルに、一体的な形で多目的な施設を建設すれば市民から評価されると思うが、予算に反映させるのか。

生涯学習課長

移転あるいは現地改修含めて、

議員

本日は市民の広場に建物が建つわけだった。予算も6600万計上し、もらえるものまで返した。これでは水海道地区の市民にすれば納得がいかない。本日に市民の立場を考えて、何でも石下地区に行けではなく、一定の500〜600人くらい入る施設を作って欲しいというのが市民の願いだ。

市長

公民館、武道館も含めて、中心市街地に人に来てもらえるにどうすべきか、まちづくり全体を含めてコンサルタントにお願いをしていきたい。

議員

カスミ跡地と市民の広場をいかに早急に動かすか。それと同時に水海道公民館の移転等も、多目的な施設のつくり方をすれば、それらも一緒に移動することが可能だ。よく検討、協議をして、努力してほしい。

堀越 道男 議員



※ 放課後児童クラブの有料化は許せない



答 有料化を含め審議していく

議員 放課後児童クラブの基準緩和が出されているが、市の対応は。

保健福祉部長

従うべき基準から参酌すべき基準に改める方針が示されているが、当市では基準緩和をせず現状のまま配置基準を維持する。

議員

非常に安心した。次に、5月24日付けで児童クラブを利用している皆さんに出されたアンケートの内容について問う。

保健福祉部長

アンケート調査の結果は朝夕の利用時間の延長、土曜開所施設の拡大、夏休み等のおやつ提供、体験活動の充実、支援員の充実などの要望をいただいた。

議員

アンケートの問7と問8について尋ねる。問7は児童クラブの利用内容の充実をするのに有料化は必要という恣意的文言があり、問8では利用料を負担していただく場合いくらが適当か

という問いに答えは2つ。1つは、月額5千円から1万円。2つには利用料負担なら利用をやる。この2択は脅しに近い。利用料金の値上げを管理費とか、人件費に使うのはおかしい。人件費は公費で負担すべきだ。

保健福祉部長

保護者の7割は有料になっても拡充してほしいと要望している。サービス拡充部分と費用負担について今後十分に協議していかねければと考えている。

議員

子ども・子育て会議のある委員は、無料ということ常総市の特徴として売り込んだらという意見があった。有料になったら預けられませんかという母子家庭の声にどうこたえるのか。

保健福祉部長

今後有料化も含め、いろいろな点も含め協議していく。

議員

親の労働時間を公費で補償すれば、子どもに対する投資となり、将来的にお金が返ってくる。十分協議を尽くして欲しい。

用語解説 放課後児童クラブ：放課後帰宅しても保護者の就労等の理由で留守家庭となる小学校6年生までの児童に、遊びや生活の場を提供して児童の健全を図る施設。